

Blood nformation

ブラッド・インフォメーション

献血月間情報 2019年9月号

〔発行元〕 **岩手県赤十字血液センター献血推進課** 〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳6-1-6

TEL: 019-637-7201



9月10日(火)花巻東高校にて開催された、「みんなの献血」献血セミナーの模様。

CONTENTS

- ・花巻東高校で「みんなの献血」献血セミナーが行われました!!!
- ・献血ルームメルシーでのイベントご紹介
- ・健康ミニ知識 vol.35 骨髄異形成症候群について

TOPICS

花巻東高校で「みんなの献血」献血セミナーが行われました!!!

9月10日(火)、花巻東高校で「みんなの献血」献血セミナーが行われました。この献血セミナーでは16歳の時に急性リンパ性白血病を発症し、約1年4か月の闘病生活を経て、現在タレントとして活動されている友寄蓮さんをお招きし、セミナーを行って頂きました。

3年生の生徒約200人に受講いただき、DVD放映や血液センター職員の「献血の必要性」の説明、そして実際に輸血を受けた友寄さんの体験や実際の闘病生活など貴重なお話をいただきました。

セミナーの中で行われたワークショップでは「もしも自分の大切な人が白血病になったら、何をしますか?」というテーマを話し合ってもらい、参加した生徒から「会いに行きます、生きれるぞと背中を押したい」など力強い言葉も出ました。 実際に輸血を受けた友寄さんお話から生徒一人一人が「献血」の大切さについて理解を深めただけでなく、「いのち」の大切さについても考えてもらえたと思います。





献血ルームメルシー



あなたの献血に対するメッセージを書いてみませんか? エフエム岩手『夕刊ラジオ』で紹介!

献血ルームメルシーの待合室には「ハートランドメルシー」というノートがあります。このノートには、献血ルームにいらした方々の献血に対する気持ちなど様々なメッセージが書かれています。

ノートに書かれているメッセージは、エフエム岩手「夕刊ラジオ」で<u>毎週水曜日</u> 18時20分から放送の「ハートランドメルシー」のコーナーにて紹介させていただいております。

献血ルームメルシーにて献血ご協力の際は、メッセージを残してみてはいかがで しょうか?スタッフ一同、献血ルームメルシーでお待ちしております。



「ハートランドメルシー」メッセージノート

健康三二知識 vol.35 骨髄移植・末梢血幹細胞移植が対象になるおもな病気②

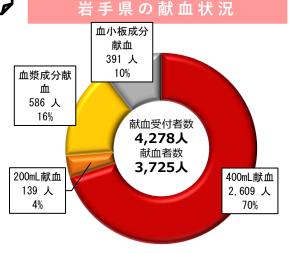
骨髄移植・末梢血幹細胞移植は通常の化学療法や免疫抑制療法だけでは治すことが難しい血液がんや免疫不全症などに対して、完治させることを目的として行う治療です。今回はそういった骨髄移植・末梢血幹細胞移植が対象になるおもな病気の1つである骨髄異形成症候群ついて概説していきます。

骨髄異形成症候群(略してMDS)は、造血幹細胞の異常によって起こる病気です。具体的には、造血幹細胞が成熟した血球に順調に成長できなくなり、結果として白血球の減少、貧血、血小板減少が起こります。また、骨髄と血管を流れる血液である末梢血に、成長障害の程度を反映して未熟な血液細胞(芽球)が様々な割合で見られます。MDSは骨髄と末梢血中の芽球の割合などによりいくつかの病型に分類されます。芽球の割合が多ければ多いほど、病状は進んでいると判断され、芽球の割合が低いものは、不応性貧血・不応性血球減少症、割合が高いものは、芽球増加型不応性貧血と呼ばれます。なお、芽球の割合が20%以上になった時点で、MDSではなく急性骨髄性白血病に移行したと診断します。このようにMDSは白血病とは全く異なる病気ではなく、両者は密接な関係があります。MDSは急性白血病と違いゆっくりと進行します。そのため、体が血液成分の減少に徐々に慣れてしまい、血液成分の低下による症状が出現せず、無症状で経過することがあります。こういった血液成分を知る項目のとして赤血球(RBC)やヘモグロビン濃度(Hb)ヘマトクリット値(Ht)があります。これらの項目が低下していた場合、貧血だけでなく隠れている基礎疾患もあるかもしれません。この項目は献血ご協力いただいた後にお送りしている検査サービス通知の項目にも含まれていますので、ぜひご活用ください。

(KOMPAS 慶應義塾大学病院 医療健康情報サイト http://kompas.hosp.keio.ac.jp/sp/contents/000016.html/ 加工修正)

Data

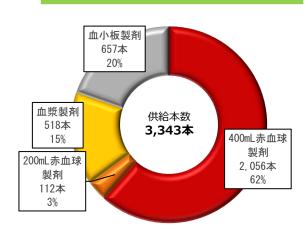
岩手県の献血・供給状況(8月)



【献血状況】

全血献血は200m L 換算で**4,224本**、400mL献血率 (400mL献血者数/全血献血者数)は**96.4%**でした。

岩手県の供給状況



【供給状況】

血漿製剤は血漿成分献血からだけではなく、200mL献血や400mL献血からも造られています。

ホームページでも閲覧できます。 H30年4月1日よりアドレスが変更になりました。 岩手県赤+字血液センターホームページ https://www.bs.jrc.or.jp/th/iwate/

